

せんていし 剪定枝など(焼却ごみ類)の分別

「焼却ごみ類」のうち、袋に入れずにひもでくくって出せるものは、剪定した枝木のみです。1本を長さ50cm以下、直径5cm以下にして出してください(新聞でくるむ場合は、全体を覆わず、剪定した枝木が見えるようにしてください)。葉が付いているものも収集しますが、ごみ集積所やその周辺に散乱しないよう注意してください。

●間違いが多いもの これらは指定ごみ袋に入れて出してください。



野菜(トマトや枝豆など)や、花き類(観賞用の植物全般)などの茎や葉



木製品を解体したもの



よしずなどの加工品



刈草

問 資源循環推進課(馬場町、クリーンセンター1階) ☎562-6361、FAX566-1694

歴史ギャラリー

アオバナ絞り機

No.213

今回紹介するアオバナ絞り機は、草津名産「青花紙」を作るときに使う道具です。青花紙の歴史は古く、6月号で紹介した江戸時代後期の画僧、横井金谷も伝記の中で紹介しています。もとは草津小学校に保管されていたもので、厚さ2cmほどの板を箱型に組み合わせた形をしています。絞り機の片側には絞ったアオバナの汁を流すための口が付き、中にはアオバナの汁を流れやすくするための溝が付いています。

このアオバナ絞り機は、摘み終わった花びらを、汁が出やすいように手でつぶしておき、絞り機の中に入れ、蓋をし、柱の穴に通した天秤棒に重しを掛けることで、この原理でアオバナを絞り、多量の汁を取るができました。

このアオバナ絞り機が使われていた年代は不明ですが、寛政9(1797)年刊行の『東海道名所図会』にも同様の形状のものが見受けられるため、江戸時代頃から昭和前期の、草津での青花紙作りが盛んであった時期と考えられます。青花紙については、草津宿街道交流館のホームページで紹介していますので、併せてご覧ください。



▲東海道名所図会(部分)



▲アオバナ絞り機

問 草津宿街道交流館(草津三) ☎567-0030、FAX567-0031

Kusatsu Information

いつでもどこでも「広報くさつ」



市ホームページ



ラジオえふむ草津
(FM78.5MHz)
「声の広報」



スマートフォン用アプリ

- マチイロ
- SideBooks(ちいき本棚)

市公式ソーシャルメディア



草津市メール 配信サービス

市の情報をメールで
配信するサービス



くさつチャンネル

さまざまな動画や、
びわ湖放送(BBC)
で放送されている
草津スケッチもこ
ちらから配信!



市の花
アオバナ



市の木
キンモクセイ

6月30日現在(対前月比)

- 人口140,931人(+173)
- 世帯数65,389世帯(+149)
- 男70,613人(+111)
- 女70,318人(+62)



7月から
開庁時間を
変更しました

変更後

9:00~16:45

ご理解とご協力をお願いいたします。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

